

# お元気ですか

# 南 恵子

# です

ニュースを読んでご  
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

## 区内企業 倒産増加 94件 痛みにとっぽ向く品川区

品川民主商工会をはじめ、東京都建設組合・東京土建一般労働組合品川支部・品川生活と健康を守る会・品川区職員労働組合などが提出した「品川の工業集積と商店街振興のための緊急支援を求める請願」を区民委員会で審議。区の冷たさが現れる。

### 町工場

仕事は2年間ないため  
6万円の家賃払えず

区内経済を支えている零細・中小企業は、今、深刻な経営状況です。ある金属加工をしている方は、「2年間ポツリポツリとしか仕事がこなくて収入が途絶え、工場の家賃が払えない」と話していました。南はそういう方たちの「工場・店舗への家賃補助を実施してください」という願いは理解

できるので実現させなくてはならないと思います、区民委員会

で、「この実態をどう思うのか」と質問しましたが、答弁はありませんでした。また、「(家賃補助)所得の再分配は自治体の役割ではない。」

「世界的な不況で経営が大変なのはわかるが仕事量の増加受注が必要」と述べました。

区は、新製品・新技術を育成する事業を進めています。それだけでは今日的な実態に

合わないのです。優れた技術が廃業や倒産で廃れてしまう「存亡の危機」にあるのです。南は、「50年もかけて磨き上げた技術を廃れさせないために必要な対策だ」と主張しました。

この審査は、この本質となる中小企業が地域経済振興に果たした役割も、品川区にとつて中小企業がどんな位置付けなのかも明確なうちだしがないままの、不十分なものでした。

### 「区の直貸し」しない

請願の二つ目は、区が直接貸出す「小額経営支援融資(仮称)」です。

仕事がないのに融資を受け

てもという声はありますが、南が伺った話は、受注するのに材料を自分で用意しなくてはならな



いとか、必要な工具を買い揃えなくてはいけないなど、受注のための資金に困ることが多いといえます。

そのためになかなか資金が用意できないので、小額資金を借りられたらという要求です。

区は、これにも冷たい答弁でした。区が実施している融資制度は保障協会が許可した場合ですので、まずここを通過できなければ融資されません。区は、「保障協会からはじかれたところは返済できない場合が多いのでできない」という答弁です。また、返済見込みないところに税の投入はいかなるものかという理由を述べました。

## 融資不実行622件、倒産94件、深刻！

品川区の融資制度「経営支援」資金(3年間無利子融資)の利用実態は、3122件の申し込みがあり、実行は2500件(210億円)に上っていること、倒産は半年余りで94件に増えていることが南の質問でわかりました。しかし、融資を受けられなかった事業所は今どうなっているのかとか、倒産の原因は何かなどの実態をつかむ姿勢はありませんでした。中小企業の町の自治体としてこれでいいのでしょうか。

## 傍聴者の怒りと失望

傍聴した方は、「地域経済の活性化も中小企業支援も考

えていない、はぐらかしの答弁ばかり」「仲間の業者の多くが取り崩す蓄財も無くなっているのにその実体さえわかっていない」「請願団体がどうのという請願内容とは関係のない論議で議会の役割が果たせるのか」など、失望と怒りの声が聞かれました。区政を変えろしかない、これが共通する気持ちです。

## 全事業所調査を実施する

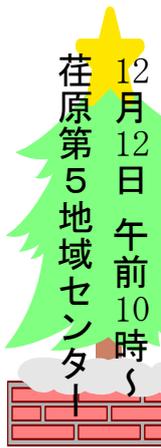
中小企業の多くが深刻な経営危機の今、区は「緊急雇用」を活用して1524工場(全製造業)の調査を実施すると発表しました。

南は9月に開かれた区民委員会で、区内の中小企業調査の実施を求めました。当事の答弁は「検討したい」ということでしたが、実施が計画されたのはうれしいことです。

区内事業者は、受注や雇用継続などに大きな不安を抱えています。訪問調査をしたとき、3割の売り上げ減、受注減などの困難に見舞われていて生きのびるために営業内容の転換を考えているなど本当に苦労していることがわかりました。

区は今こそ、全事業所が区にどのような支援を求めているのか調査をしてつかむべきです。

## 保育園入園と子育て相談



生活・雇用・子そだて・教育など何でもお気軽にご相談ください

連絡先 南恵子区議会議員 電話(3790)1523